

令和7年度 初級パラスポーツ指導員養成講習会 開催要項

1. 目 的

東京都のパラスポーツの振興を図るため、日頃から地域・団体・学校等において、スポーツの指導を担当している方、パラスポーツに関心を持ち、各地域でパラスポーツの普及や活動意欲のある方を対象に、パラスポーツ指導員の養成を行う。

2. 主 催

東京都多摩障害者スポーツセンター

3. 後 援

公益財団法人日本パラスポーツ協会

4. 実施日

令和7年6月16日（月）・17日（火）・19日（木）・24日（火）・26日（木）

A日程：6月16日（月）・17日（火）・19日（木）・26日（木） 全4日間

B日程：6月16日（月）・17日（火）・24日（火）・26日（木） 全4日間

※A日程6月19日（木） B日程6月24日（火）を実技実施日とする。

5. 会 場

東京都多摩障害者スポーツセンター 体育館及び集会室

〒186- 0003 国立市富士見台 2-1-1

TEL 042- 573- 3811 FAX 042- 574- 8579 URL <https://tsad-portal.com>

6. 講習内容

別表「令和7年度 初級パラスポーツ指導員養成講習会 日程表」参照

7. 対象者

都内に在住・在勤・在学する（令和7年4月1日現在）18歳以上の方で、スポーツの指導に関わっている方、及び障害者のスポーツに関心があり、今後関わりたいと考えている方。

上記に該当する方でA日程またはB日程（全4日間）に参加できる方に限る。

8. 募集人数

60名

定員を超えた場合は、現在の指導活動状況欄の記載を参考に、現在障害者スポーツ指導活動に関わっている方を優先とし、それ以外は抽選とする。（優先者の数が定員を超えた際は、その中で抽選を行う。）

9. 受講可否

受講の可否については、郵送にて通知する。

10. 受講料

無料（ただし、テキストの購入が必要です。詳しくは 13. テキストについて をご確認ください）

11. 修了証書の授与等について

全日程を修了された方には、東京都多摩障害者スポーツセンター所長名の修了証を授与します。

なお、修了者は公益財団法人日本パラスポーツ協会公認初級パラスポーツ指導員の登録申請をすることができます。（申請・認定料5,500円、登録料3,800円がかかります。）詳細は開講式にて説明します。

12. 持ち物

講義：テキスト、筆記用具

実技：トレーニングウェア、室内用シューズ、テキスト、筆記用具

13. テキストについて

講習会の受講にあたり、指定のテキスト『障がいのある人のスポーツ指導教本（初級・中級） - 2020 年改訂カリキュラム対応 - 』/ぎょうせい（定価 2,500 円）と『全国障害者スポーツ大会競技規則集（令和 7 年度版）』/公益財団法人日本パラスポーツ協会（定価 1,000 円）の購入が必要です。受講時にテキストをお持ちでない方の受講は認められません。

両テキストの購入方法については、受講決定通知と併せてご案内します。両テキストの詳細は、公益財団法人日本パラスポーツ協会ホームページ(https://www.parasports.or.jp/leader/leader_other_text.html)にてご確認ください。

14. その他

- ①: 講習会の全課程を修了できない者は未修了者となり、改めて全課程の受講が必要となるので注意してください。
- ②: 講義の開始時間から 10 分以上の遅刻は、欠席扱いとなりますので十分に注意して下さい。
- ③: 現在の指導活動状況の欄は、受講者選考の参考となるので詳しく記入してください。
- ④: 日程（A・B）については、申込状況により調整させていただく場合があります。
- ⑤: 講習会の参加にあたっては、体調管理に留意してご参加いただきますよう、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。
- ⑥ : その他、不明な点は下記担当者にお問い合わせください。

15. 申込方法及び問合せ先

所定の申込書（コピー可）に必要事項を記入の上、下記に郵送・FAX 又はメールにてお申込み下さい。
※FAX の場合は送信後、必ず着信の確認をして下さい。確認がない場合の誤着・未着に関する責任は負いません。

申込期間 4月17日（木）～ 5月16日（金） 申込締切日必着のこと

申込・問合せ受講申込先 東京都多摩障害者スポーツセンター 講習会担当：岡林・中村・北川

〒186-0003 国立市富士見台 2-1-1 TEL 042-573-3811 FAX 042-574-8579

Mail : tama_ikusei@tsad.or.jp

【受講者が定員に満たない場合は、申込を延長する場合があります。】

<申込書記入例>

所属団体：学校名、施設名、チーム名など

活動状況・頻度：〇〇体育館・××学校グラウンドにて、週〇回・月××回、〇年△ヵ月など

指導種目：具体的種目名（サッカー、ボッチャ、水泳、卓球、レクリエーション活動全般など）

対象者：知的発達障害児者、精神障害者、脳性マヒ児など